

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	プラス・ワン各務原 児童発達支援			
○保護者評価実施期間	2024年12月2日 ～ 2024年12月14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	17名
○従業者評価実施期間	2024年12月2日 ～ 2024年12月14日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたち個々の発達に合わせた個別療育を月に一度実施していること。	前月に実施した子どもの個別療育の様子を元に、子どもたちの発達状況や困りごとに合わせてきめ細やかな支援をしています。	職員の研修参加や先進地視察の実施
2	送迎時、保護者が気になることや困りごとなど話を聞いて対応していること。	送迎時に直接保護者と関わる機会があり、自宅と施設での情報共有を行っている中で保護者の質問等に答えられるよう心がけております。	送迎時間が他の保護者と被ってしまうと話せる環境が提供できないため、職員が1名だけでなく数名で対応する。
3	(子ども及び保護者の) 満足度	療育という教育施設ではあるがサービス業の一環として保護者様から信頼を得ることができるようニーズの把握や問題発生時のや対応について優先順位を高く対応している。	保護者のニーズを最優先するあまり特に声が上がっていない事業（保護者会や地域との交流など）について。優先順位が下がっている。サポートの幅を広げるためにニーズのみを優先することは改める必要があると感じている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童発達支援での送迎がない	施設見学に来ていただいている方の中で、活動や施設の雰囲気は良いのに送迎がないため違う施設に入所を見送りたいと言われることがあった。	職員の人数等で今現在は送迎を行っていませんが、今後送迎できる職員の確保また環境が整ってきたら送迎も考えていく。
2	非常時の対応に関する評価が低い	非常食の充実など必要な課題はあるが、取り組み自体は実施している。情報開示・伝え方なども弱く正しく理解されていない部分も大きい。	非常時の対応について定期的な情報共有・教室内掲示・集団プログラムの実施回数増加など情報伝達に努める必要がある。
3			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令に準じたスペースを確保しております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		適切な職員を配置しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		児童発達支援は1階に施設がございます。施設はバリアフリーとなっておりますが車いすを使用して利用を考えると、少々狭いスペースもございますが利用上は問題ございません。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎日子どもたちが来所する前に職員が清掃を実施しております。また、その都度気づいた後清掃をしています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		職員間で会議を実施し振り返りや業務改善に繋がられるよう努力しております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		今後は年に一度のアンケート調査を実施し、回答結果は職員周知し、話し合いや会議をする中で、業務改善につとめてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにて公開しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在受けておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部研修があれば参加しております。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		基本は6ヶ月に一回アセスメントを実施し、サービス計画書を作成しております。必要と判断があれば、6ヶ月より早い時期にアセスメント、計画書の作成を実施します。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		使用しております。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		具体的な支援内容で必要な項目を設定しております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		実施しております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		行っております。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		毎日様々な活動を実施しております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか	○		作成しております。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		子どもたちが来所する前に職員間で確認や補足事項を話し合う場を設けています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		業務終了時間が職員により異なるため、朝の子どもたちの来所まえの話し合いで、前日の支援の振り返りや気づいた点を情報共有しております。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々、支援の記録をとっております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		職員会議や朝の話し合いで実施しております。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	☐		招集された際には、当施設の児童発達支援管理責任者が参加いたします。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	☐		お子様に関わる関係機関と連携して支援を行っております。
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	☐		現在該当児童がおりません。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	☐		現在該当児童がおりませんが、当事業所の協力医療機関との連絡体制は整えております。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	☐		お子様に関わる関係機関と連携して支援を行っております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		☐	開校から現在まで移行支援にあたる該当児童はありません。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	☐		外部研修があれば参加しております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		☐	子どもたちの特性も配慮し交流する機会があれば事前準備をしっかりと、交流の場をもちたいです。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		☐	参加しておりません。機会があれば是非参加したいです。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	☐		連絡帳や送迎時保護者様と対面した際、メールで随時連絡が取れる状況です。共通認識をもてるよう保護者様とのコミュニケーションも大事にしております。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	☐		保護者様から相談があれば可能な限りの助言を行い支援をしています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	☐		実施しております。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	☐		同意を得ております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	☐		保護者様からの相談があれば、可能な限りの助言を行い、支援をしています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		☐	利用児童も増えてきたため、保護者会の実施を計画したいと考えております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	☐		保護者様から相談があれば、可能な限りの助言を行い、支援をしています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	☐		活動予定は前月の月初めに配布しております。必要事項があれば冊子やメールで保護者様宛に配布しております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	☐		注意しております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		☐	現在言語障害の児利用はありません。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		☐	実施しておりません。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	☐		マニュアルの作成。実施しております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	☐		活動に取り入れて実施しております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	☐		契約時の保護者様との面談時にお聞きしたり、モニタリングシートの記入で確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	☐		現在アレルギーのある子どもはいませんが、対象児がいる場合は対応していきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	☐		ヒヤリハット事項が起こった場合、報告を記録し、職員間で共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	☐		虐待防止の知識を職員間でも研修で周知しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	☐		身体拘束の知識を職員間でも研修で周知しています。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。